

カレンダーもいよいよ最後の一枚を残すのみとなり、日増しに寒くなってまいりました。皆さま、お元気でご活躍のことと思います。11月20日に開幕した中東初開催のサッカー・ワールドカップ(W杯)カタール大会。1次リーグ上位2チームが決勝トーナメントに進出し、決勝は12月18日です。グループA~グループDまでの上位2チームは既に決まりました。日本代表は、初戦のドイツ戦を2対1で勝利し、その勢いそのままコスタリカ戦に臨んだのですが、惜しくも1対0で負けてしまいました。1次リーグ最終第3戦、決勝トーナメント進出をかけて日本時間、12月2日の午前4時からスペインと対戦します。スペインのプレースタイルは、細かいパスワークと足元のテクニックに優れ、高いボールキープ率と流れるような攻撃が持ち味です。新星20歳のペドリ選手や代表で最年少ゴールをマークした18歳の逸材ガビ選手など注目の若手選手がいるスペイン。日本はどんな戦いを見せてくるのか楽しみです。頑張れ日本!中村

「優秀施工者国土交通(建設)大臣顕彰者」

★★★ 建設マスター ★★★

建設マスターとは、「優秀施工者国土交通(建設)大臣顕彰者」の通称です。建設産業は、住宅・社会資本整備の直接の担い手として、国民生活の向上に重要な役割を果たす基幹産業です。良質な住宅・社会資本の整備のためには何よりも直接工事に携わる技術・技能に優れた人材が必要不可欠です。「優秀施工者」として国土交通(建設)大臣が顕彰することで、「ものづくり」に携わっている者の誇りと意欲を増進させ、能力と資質の向上を促進するとともに、その社会的評価・地位の確立を図り、建設業の健全な発展に資することを目的として平成4年度に創設されました。第31回目となる今年度は487名を顕彰し、建設マスターは計11,953名となりました。

◆◆◆ 建設マスターの選考基準 ◆◆◆

- 対象者 建設現場において、工事施工に直接従事し、現役として活躍している建設技能者のうち、特に技能・技術及び人格に優れ、後進の指導・育成により「建設」の質の維持向上に貢献できる人。
- 選考基準 ①技術・技能が優秀であること②工事施工の合理化等へ貢献していること③後進の指導育成に努めていること④安全・衛生の向上に貢献していること⑤他の建設現場従業者の模範となっていること
- 選考要件 ①原則、年齢が40歳以上60歳以下②現場業務の従事期間が20年以上③無事故期間が3年以上
- 選考職種 対象職種は、解体工事関連職(大工など)が6種、仕上げ工事関連職(左官工など)が17職、設備工事関連職(電気工など)が8種、基礎・その他工事関連職(建設機械運転工など)が21種、あわせて52の職種です。

◆◆◆ 建設マスターの選考流れ ◆◆◆

- ① 建設業団体・各都道府県・地方整備局・北海道開発局から推薦候補者の提出 → ②年齢など要件の確認 → ③選考基準(技術・技能が優秀であることなど)に基づき審査 → ④有識者からなる審査委員会で審査・被顕彰候補者を選考 → ⑤審査委員会が選考した候補者の中から、国土交通大臣が決定

問合せ先

国土交通省 不動産・建設経済局 建設市場整備課 建設マスター事務局

TEL: 03-5253-8111 (内線24814、24844)

(河野)

知っちょい得

事業用融資の第三者個人保証契約に関して、改正により公証人があらかじめ保証人本人から直接保証意思を確認しなければ効力が生じないとされました。これには主債務者が法人の場合の取締役等や過半数の議決権を有する者、主債務者が個人の場合の共同事業主や事業に現に従事している主債務者の配偶者が例外とされています。配偶者の例外については書類上事業に従事しているだけであつたり、一時的に従事したことがあるということでは足りず、個人事業主が行っている事業に実際に従事していることが必要になります(続く)。

千代田区六番町3番地1協和ビル6階
電話03-6272-5570
弁護士渋谷和洋

建設業Q&A

Q. 土木一式工事(土木工事業)や建築一式工事(建築工事業)の許可を受けていれば、単独で専門工事を請け負うことはできますか?

A. 一式工事とは総合的な企画、指導及び調整の元に土木工作物又は建築物を建設する工事であるため、各専門工事の許可をもっていない場合は、500万円以上(税込)の専門工事を単独で請け負うことはできません。例えば、建築一式工事(建築工事業)の許可を受けていても単独で500万円以上(税込)の内装工事を請け負う場合は内装仕上工事業の許可が必要となります。(中村竜二)

年越しそば



“年越しそば”の由来については諸説あり、それによって「大晦日そば」「年取りそば」「縁切りそば」「寿命そば」「運そば」などさまざまな呼び方をされることがあるようです。そばを食べるタイミングについては特に決まりがなく、大晦日のお昼や夕食時、年越しの直前など家庭によって異なります。一般的に年越しそばを食べるときには年をまたがないほうがよいと言われていますが、地域によっては除夜の鐘が鳴り始めてから食べたり、元日に食べたりするところもあるようです。また、「うどん県」としてもおなじみの香川県では、年越しにもうどんを食べることが多いようです。独特の食文化が息づく沖縄県では、一般的にそばといえば沖縄そばを指します。年越しにも沖縄そばを食べる家庭がほとんどだそうです。私の実家では除夜の鐘を聞きながらおそばを食べ、年が明けると同時に「明けましておめでとうございます。」と、挨拶をしていたのを思い出します。(澁谷)